

1. 件名：「令和3年度試験済照射燃料等の保管管理(PWR)」に関する進捗確認
2. 日時：令和3年7月16日(金) 9時30分～10時30分
3. 場所：web会議
4. 出席者

原子力規制庁長官官房技術基盤グループ

システム安全研究部門

北野上席技術研究調査官、秋山技術参与

三菱原子燃料株式会社：3名

三菱重工業株式会社：6名

5. 要旨

原子力規制庁は、現在、三菱原子燃料株式会社（以下「MNF」という。）及び三菱重工業株式会社（以下「MHI」という。）と業務契約「令和3年度試験済照射燃料等の保管管理(PWR)」(以下「本保管業務」という。)を締結し、試験済みの照射燃料等の保管管理をMNF、MHIに委託している。保管管理の実務はMHIの子会社であり、照射燃料等の保管施設を有するニュークリア・デベロップメント株式会社（以下「NDC」という。）が請け負っている。

本web会議では、保管業務の進捗状況を確認するとともに、今年度は試験済照射燃料等の一部を収納しているステンレス容器の点検を行う計画であることから、発注者である原子力規制庁の研究部門として、NDCでの立会い及び必要に応じて品質調査を行うことを検討していることを伝えた。

また、本業務は原子力規制庁-MNF-MHIの3者契約であるため、契約の実務作業が煩雑であり、今年度契約の実務作業において連絡ミス等が発生しないようにするための方法についてMNF-MHIより説明を受けた。

6. その他

提出資料：特になし。